

# 令和2年度 事業報告書

社会福祉法人ゆきわり会

事業種別	幼保連携型認定こども園・一時預かり事業
事業所名	SHINJO

# 目 次

項 目	ページ
目的及び運営方針 教育方針	1
事業総評	
1 経営する事業	2~3
第2種社会福祉事業 利用実績延べ人数 特別保育事業	
2 施設詳細	3
3 クラス編成	3
4 年間行事	4
5 健康管理	4
6 衛生管理	5
7 栄養管理	5
8 職員の処遇	5~6
9 健康管理	7
10 研修計画	7
11 災害対策	7
12 地域社会との連携推進	8
内部研修 外部研修	9
2020年度 年間行事予定	10
令和2年度保育教諭の自己点検評価	11~13
令和2年度 本人総合評価（保育教諭）	14
アンケート集計結果	15~16
リスク管理状況	17

## 目的及び運営方針

社会福祉法人 ゆきわり会の運営する認定こども園SHINJOは、義務教育及び保育の基本に基づいて一体的に展開される生活を通して健全な心身の発達をはかりつつ、生きる力の基礎を育成するため、義務教育及びにその後の教育の基礎を培うとともに、こどもの最善の利益を考慮し、その生活を保障するとともに保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。

本園は、就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律及び青森市幼保連携型認定子ども園の設備運営に関する基準を定める条例その他の関係法令を遵守して運営を行います。

## 教育・保育目標

- 《思いやりのある子ども》
- 《素直に表現できる子ども》
- 《豊かな感性をもつ子ども》
- 《健康でたくましい子ども》

- ・ 人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして敬う心を育てるとともに、自主、協調の態度を養う。
- ・ くつろいだ雰囲気の中で情緒が安定し、意欲的に遊ぶ力を育てるまた、日常生活の中で自分の思いを表現する事から、我慢する心・挑戦していく心を養う。
- ・ 生活の中で、言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする意欲を育て、言葉に対する感覚などを養う。
- ・ 自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を養う。
- ・ 様々な体験を通して、豊かな感性を育て、創造力の芽生えを養う
- ・ 健康や安全などの日常生活に必要な基本的な習慣や態度、心身の健康の基礎を養う。

## 事業総評

今年度は新型コロナウイルスにより、予定していた行事を中止することもあったが、その中でも夏祭りを園児と保育教諭だけで園内で行い担ぎねぶたの運行ではFIVEROOMを中心に全園児が夏祭りを盛り上げていった。また運動会、お遊戯会（12月と2月に分けて）も行う事もできた。中でも初めてのりんご狩り（FIVE～THREEROOM）では子ども達が自分の手でりんごを収穫することができた。畑での植え付けや収穫も体験しました、青森保健所内のはぐくみプラザからの依頼により『こども食育レッスン 1・2・3』が行われFIVEROOMの子ども達は皆積極的に参加し体のためになる食材について学ぶことができた。

## 1 経営する事業

### 第2種社会福祉事業

#### ・一時預かり事業

継続的短時間就労・職業訓練等で一時的に保育の必要な児童の保育や保護者の疾病・看護・出産・冠婚葬祭・等による緊急時の児童の保育、育児に伴う心理的・肉体的負担を解消する当の理由による一時預かり事業への取り組みにより地域における児童の福祉の増進を図っている。しかし令和2年度は新型コロナウイルスの事もあり一般型の利用は少なかった。

#### 利用実績延べ人数（一般型）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
4時間未満	5	5	4	7	6	9
4時間以上	4	16	20	16	13	9
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4時間未満	9	8	1	7	8	1
4時間以上	14	3	0	3	2	0
年間延べ利用児童数						170

#### 利用実績延べ人数（幼稚園型）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
8時間以内	2	0	2	5	16	28
8時間超	0	0	0	0	0	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
8時間以内	32	26	27	19	14	20
8時間超	0	0	0	0	0	0
年間延べ利用児童数						191

#### 特別保育事業

##### ・障がい児保育事業(ふれあい保育事業)

「障害のある子もいない子も当たり前」いまでは障害をひとつの個性としてごく自然な状態で定着している。今年度は4歳児に2名5歳児に1名障がい児保育対象児童在籍。

##### ・延長保育促進事業

就労形態の多様化、通勤時間の増加等による延長保育に対する需要に対応することにより、児童の福祉の増進に寄与していきたい。  
青森市の郊外に位置する当園は、保護者の通勤時間もかかるため、延長保育を実施することにより児童の情緒の安定をはかることができ、保護者の負担軽減に寄与することができた。



利用実績延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
短時間	14	20	24	11	22	15
標準時間	51	34	39	44	34	49
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短時間	24	25	24	33	40	33
標準時間	39	36	40	65	61	70
年間延べ利用児童数						847

2 施設詳細

開園時間	07:00-19:00 保育標準時間利用者のかたは、18:00以降有料 1号認定利用者の方は、教育時間終了後から18:00は有料 保育短時間利用者の方は16:00から有料
受け入れ年齢	生後43日から
定員	1号認定子ども15名 2号認定子ども45名 3号認定子ども45名

3 クラス編成

(1) (令和3年3月1日時点)

クラス名	年齢	児童数 (1号認定)		児童数 (2・3号認定)	
ZERO ROOM	0歳児		名	21	名
ONE ROOM	1歳児		名	18	名
TWO ROOM	2歳児	2	名	19	名
THREE ROOM	3歳児	6	名	18	名
FOUR ROOM	4歳児	2	名	18	名
FIVE ROOM	5歳児		名	18	名
計		10	名	112	名

#### 4 年間行事

4月	入園式	10月	運動会 りんご狩り 内科検診・歯科検診
5月		11月	
6月	総合避難訓練	12月	おゆうぎ会（3～5R） クリスマス会
7月	夏のお楽しみ会（夏祭り）	1月	
8月		2月	節分豆まき おゆうぎ会（3～5R）
9月	こども食育レッスン1・2・3 プラネタリウム 交通安全教室	3月	おひな様記念撮影 卒園式

※毎月実施：避難訓練・誕生会  
 ※新型コロナウイルス感染症の為、行事自粛

#### 5 健康管理

園児一人ひとりの発育発達の個人差を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長がとげられるよう次の点に取り組む。

- ・日常養護と健康管理
- ・安全と事故防止
- ・病気の予防と早期発見
- ・健康指導と保健指導
- ・環境衛生

学校医 館山 尚 (象こどもクリニック)  
 学校歯科医 折笠 和俊 (おりかさクリニック)  
 学校薬剤師 尾崎 智子 (株式会社青森調剤センター)

- ◎ 健康診断 年2回実施
- ◎ 歯科健診 年2回実施

※本来内科検診・歯科検診は2回だが新型コロナウイルス感染症の流行により、年に1回で良い事となった(市子育て支援課より)

- ◎ 発育測定 毎月実施
- ◎ 手洗い 歯磨き指導 日常実施

## 6 衛生管理

感性症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

## 7 栄養管理（PCソフトによる栄養管理）

◇ 年齢別構成表及び給与栄養目標量（1人当たり）

区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA ( $\mu$ gRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
1～2歳児	450	11.3～22.5	10.0～15.0	200	2.3	200	0.25	0.30	20
3～5歳児	400	11.9～26.5	12.7～19.2	267	2.4	203	0.29	0.35	20

栄養士による給食献立表を基に給食を提供。離乳食は個人に添った進み方をしいく。また、アレルギー児の除去食もそれぞれに対応をし、保護者・保育教諭・栄養士と話し合いながら進めていき除去食も少なくなっている。

### ◇食育の推進

玄関先に本日のメニューを大きく掲示することで給食への期待感を持ち、親子の会話にもつながる。また、今年は畑も出来大根・枝豆・サツマイモ・かぼちゃとの苗を植え、収穫することができた。園に持ち帰り食べたものもあったが、家に持ち帰り家庭でどうやって食べたのかを話す機会もつくって行った。また、普段のから作ってくれる人への感謝や大事に食べるという事が学べるよう配慮していった。

## 8 職員の処遇（令和3年3月1日）

園長1名、副園長1名、主幹教諭2名、保育教諭15名、パート保育教諭4名、准看護師1名、栄養士1名、調理員2名、用務員1名、運転手（兼務）

職名	氏名	職務内容	
園長	土岐 美穂	園の業務を統括する	
副園長	山本千恵子	園長業務補佐・園全体の環境整備や運営管理業務を統括する	
主幹保育教諭	竹内真弓美 新山 将平	保護者・地域社会との連絡調整・職員の助言・指導補佐行事に関する計画の作成実地	
5歳児	保健衛生・安全対策リーダー	竹内 玲子	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	沼倉江利子	クラスの運営・管理・園児の健康管理補助
4歳児	幼児クラスリーダー	岩崎千恵子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。 一時預かり延長保育担当
	障がい児保育リーダー	三浦悠希	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 障がい児にかかわる研修担当、一時預かり延長保育担当、 園バス担当
3歳児	障がい児保育リーダー	赤石まゆみ	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 障がい児にかかわる研修担当、一時預かり延長保育担当



	食育アレルギーリーダー	木立 静夏	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 園児の食育に係る計画やアレルギーに関する事項の担当一時預かり・延長保育担当
	保護者支援リーダー	阿部 京子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 保護者支援に関する事項の研修担当、一時預かり延長保育担当
2歳児	障がい児保育リーダー	毛利 春菜	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。 一時預かり延長保育担当
	音楽リズムリーダー	尾野 綾子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う さくらさくらんぼリズム運動の計画、一時預かり・送迎バス担当
	障がい児保育リーダー	三國谷由香里	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 障がい児にかかわる研修担当、園バス送迎担当、一時預かり延長保育担当
	保育教諭	溝江八重子	教育及び保育業務の補佐・一時預かり担当
1歳児	未満児クラスリーダー	岩谷和佳菜	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 保護者支援に関する事項の研修担当。一時預かり・延長保育担当
	障がい児保育リーダー	長谷川はるか	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 障がい児に関する研修担当、一時預かり延長保育担当
	障がい児保育リーダー	成田真紀子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 障がい児に関する研修担当、一時預かり延長保育担当
0歳児	乳児クラス保護者支援リーダー	森 寿子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務、離乳食に関する事項、延長保育担当・一時預かり担当
	音楽リズムリーダー	平田 華鈴	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務 さくらさくらんぼリズム運動の計画、延長保育担当・一時預かり担当
	保健衛生・安全対策リーダー	鹿内 琴美	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり延長保育担当
	保育教諭	小山内有紗	保育業務の補佐
	保育教諭	中川 彩香	保育業務の補佐
	看護職員	鈴木久美子	園児の健康管理・ケガ病気への予防の対策・対応
給食	栄養士	八木橋メイ子	給食業務の総括管理・献立表の作成及調理の実施水具食器の保管・管理
	食育アレルギーリーダー 調理員	木村由布子	調理実地の補充緒・給食業務補助・水具食器の保管・管理・調理室清掃整備
	調理員	三浦 富子	調理実地の補充緒・給食業務補助・水具食器の保管・管理・調理室清掃整備
	用務員	増田 章子	園内の清掃担当



## 9 健康管理

健康診断 年1回実施（指定健康診断医 工藤内科クリニック）\*40歳以上付加項目検査

各種会議等

職員会議	月1回実施
給食会議	月1回実施
クラスミーティング	月1回実施

## 10 研修計画

職員全体の質の向上をめざし、専門性の知識を高めるため研修に参加し、自己研鑽に務めていく。

### ①職場研修

キャリアパス研修や園外研修で得た知識を職員がリーダーとなり伝え、また、法人の研修委員による研修、ネットでの開催などにも参加した。

### ②自己評価を行い、日々の保育実践や業務を真摯に振り返り、評価や改善向上のための行動指針としていった。

## 11 災害対策

日本防災による火災報知器等の保守点検（年2回）と有事（自然災害等）の備蓄用品（発電機、災害用非常灯（スミスライト）、テント、飲料水、食品等）の点検整備を行った。

### ◇避難訓練年間計画

月	想 定	内 容
4月	火 災 不審者	給食室からの火災発生による屋外避難 園庭から不審者が侵入
5月	地震・水害	屋外へ避難
6月	火災（総合）	給食室からの火災発生による屋外避難
7月	地震・水害	地震発生による避難（園庭）
8月	不審者 火 災	正面玄関から不審者が侵入 園舎前の一般家屋からの火災発生による避難
9月	地 震	屋外へ避難
10月	地震・水害	屋外へ避難
11月	火災（総合）	給食室からの火災発生による屋外避難
12月	火 災	給食室からの火災発生による屋外避難
1月	地 震	地震発生による避難
2月	火 災 不審者	園舎前の一般家屋からの火災発生による避難 正面玄関から不審者が侵入
3月	Jアラート	園内で待機

## 1.2 地域社会との連携推進

- (1) 地域社会へ園（社会資源）としての機能を開放・還元ということで月に1度「こどもえんであそぼう」を未就学児や保育園などに入園をしていない方を対象に行ってきたが今回は新型コロナウイルス感染を考慮し行うことが出来なかった。
- (2) 地域老人福祉施設等の訪問交流は新型コロナウイルス感染を考慮し行うことが出来なかった。
- (3) 中高生の職場体験活動（ボランティア）及び養成校実習生の受け入れ。  
今年度も栄養士の実習を受け入れ、保育実習の学生も受け入れていった。保育教諭になりたいという意欲を十分発揮できるよう、学生に関わり指導して行った。  
中学生のボランティア・インターシップ、高校生のインターシップは新型コロナウイルスの事があり今年度はなかった。

### 受け入れ実績

8/17～8/27	青森明の星短期大学（2名）	保育実習
8/31～9/12	青森中央短期大学（1名）	保育実習
8/3～8/7	青森中央短期大学（1名）	栄養士実習
2/15～3/1	青森中央短期大学（1名）	保育実習
2/15～2/26	青森明の星短期大学（1名）	保育実習

- (4) 西部市民センター・親子であそぼ！みんなおいでに例年、保育教諭2人が参加し、地域の親子に向けて製作活動やふれあい遊び、出し物などをし地域の活動へ参加していったが、今年度は新型コロナウイルスから西部市民センターの親子であそぼ！みんなおいでの開催がなかった。

次年度は新型コロナウイルスの感染状況に応じて対応していきたいと思う。

内部研修

開催月	内 容	講 師	開始場所
6月	見直そう！あなたの支援を ～虐待防止・権利擁護に向けて～	各自資料を読み設問に答えて行く	
8月	薬の効能と観察のポイント	青森県立つくしが丘病院 精神科認定看護師 佐藤智康氏	ゆきわり荘 食堂
3月	リスクマネジメント研修会	新山主幹保育教諭	STUDYROOM
3月	青森県障害者虐待防止・ 権利擁護研修会	青森県（動画配信）	園内

外部研修

開催月	内 容	講 師	開始場所
7月	令和2年新任保育士・保育教諭研修会	青森中央短期大学 兼平知子氏 他	青森保健大学 講堂
8月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「マネジメント研修会」	中村学園大学 那須信樹氏 他	ホテル青森
9月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「幼児保育研修会」	平川市 こども園あらかや 齋藤憲法氏 他	ホテル青森
9月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「食育・アレルギー対応研修会」	東京家政学院大学 酒井 治子氏 他	ホテル青森
12月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「保護者支援・子育て支援研修会」	青森市 認定こども園こどものく に 佐藤 秀樹氏 他	ホテル青森



# 2020年度年間行事予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	水	金	月	水	1 土	火	木	日	1 火	金	月	月
2	木	土	火	木	2 日	水	金	月	2 水	土	火	火
3	金	日	水	金	3 月	木	土	火	3 木	日	水	水
4	土	月	木	土	4 火	金	日	水	4 金	月	木	木
5	日	火	金	日	5 水	土	月	木	5 土	火	金	金
6	月	水	土	月	6 木	日	火	金	6 日	水	土	土
7	火	木	日	火	7 金	月	水	土	7 月	木	日	日
8	水	金	月	水	8 土	火	木	日	8 火	金	月	月
9	木	土	火	木	9 日	水	金	月	9 水	土	火	火
10	金	日	水	金	10 月	木	土	火	10 木	日	水	水
11	土	月	木	土	11 火	金	日	水	11 金	月	木	木
12	日	火	金	日	12 水	土	月	木	12 土	火	金	金
13	月	水	土	月	13 木	日	火	金	13 日	水	土	土
14	火	木	日	火	14 金	月	水	土	14 月	木	日	日
15	水	金	月	水	15 土	火	木	日	15 火	金	月	月
16	木	土	火	木	16 日	水	金	月	16 水	土	火	火
17	金	日	水	金	17 月	木	土	火	17 木	日	水	水
18	土	月	木	土	18 火	金	日	水	18 金	月	木	木
19	日	火	金	日	19 水	土	月	木	19 土	火	金	金
20	月	水	土	月	20 木	日	火	金	20 日	水	土	土
21	火	木	日	火	21 金	月	水	土	21 月	木	日	日
22	水	金	月	水	22 土	火	木	日	22 火	金	月	月
23	木	土	火	木	23 日	水	金	月	23 水	土	火	火
24	金	日	水	金	24 月	木	土	火	24 木	日	水	水
25	土	月	木	土	25 火	金	日	水	25 金	月	木	木
26	日	火	金	日	26 水	土	月	木	26 土	火	金	金
27	月	水	土	月	27 木	日	火	金	27 日	水	土	土
28	火	木	日	火	28 金	月	水	土	28 月	木	日	日
29	水	金	月	水	29 土	火	木	日	29 火	金	月	月
30	木	土	火	木	30 日	水	金	月	30 水	土	火	火
31	金	日	水	金	31 月	木	土	火	31 木	日	水	水

※避難訓練は日程に関係なく行うこともあります。



令和2年度保育教諭の自己点検評価

達成度基準

A:十分できている(90%以上) B:ほぼできている(70~89%) C:あまりできていない(50~69%) D:ほとんどできていない(49%以下)

A-1 保育所保育の基本:35項目 A-2 子どもの生活と発達:24項目 A-3 保護者に対する支援:5項目

A-4 社会資源としての支援と連携:4項目 A-5 日常業務と資質向上:11項目

A-1 保育所保育の基本 — 保育の方法・内容 —									
1	子ども一人ひとりの発達や生活環境を理解して丁寧に良く対応している。	A	2	B	16	C		D	
2	心身の状態を把握し、子どもの気持ちや感情に配慮し良く対応している。	A	2	B	16	C		D	
3	「早くしなさい」、「だめ」等、せかす言葉、制止する言葉を不必要に用いていない。	A	2	B	16	C		4	D
4	午睡時は、一人ひとりが安心して静養できる環境作りを心がけている。	A	13	B	5	C		D	
5	排泄に際して、子どもが自ら進んで行けるような配慮や工夫をしている。	A	9	B	9	C		5	D
6	衣服の着脱に際して、子どもの意欲を大切に、着脱しやすいよう配慮している。	A	3	B	15	C		2	D
7	活動に際して、子どもが健康・安全に過ごせるような内容・環境を工夫・配慮している。	A	2	B	16	C		D	
8	食事等は子ども一人ひとりの育ちにに応じて、基本的な生活習慣の定着を図っている。	A	2	B	15	C		1	D
9	子ども同士、相手の気持ちがわかるような声かけや援助を行っている。	A	3	B	14	C		1	D
10	集団の中で遊びを中心として、ルール(きまり)の大切さを伝える工夫をしている。	A	2	B	15	C		1	D
11	色々な人との交流や地域の人の関わりに、親しみや感謝の気持ちを持つよう機会・配慮をしている。	A	2	B	11	C		4	D
12	身近な自然に興味・関心が持てるよう工夫し、豊かな感情の育成や探究心に対応している。	A	2	B	15	C		1	D
13	地域との人達とあいさつをしたり触れ合う機会、散歩等を積極的に取り入れている。	A	2	B	12	C		3	D
14	集団の中での過ごし方や役割について気づけるような工夫・配慮をしている。	A	1	B	15	C		2	D
15	読み聞かせの時間を大切に、紙芝居なども積極的に取り入れている。	A	6	B	11	C		1	D
16	子どもが話しやすい雰囲気作りを心がけ、遊びや活動の中でも触れている。	A	5	B	13	C		D	
17	子どもの言葉にしっかり耳を傾け、保育室にも写真や絵等と自然な形で文字を取り入れている。	A	1	B	11	C		6	D
18	生活に必要な簡単な文字・記号等に、興味や関心を持てるよう配慮している。	A	2	B	11	C		5	D
19	言葉、絵、造形、音など、子どもが最も得意な方法で、見たもの感じたものを表現することを大切にしている。	A		B	14	C		4	D
20	自由に表現できる環境作りを心がけ、様々な素材を提供し楽しめるよう工夫している。	A	1	B	15	C		2	D
21	道具の正しい使い方を、一人ひとり丁寧に教えたり、見守ったりしている。	A	3	B	13	C		2	D
22	授乳は、子どもが要求する時に抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。	A		B	6	C		D	
23	離乳食については、家庭と連携を取りながら一人ひとりに丁寧にやっている。	A	1	B	5	C		D	
24	おむつ交換をする際は、乳児の気持ちを考慮しスキンシップをとりながらやっている。	A		B	6	C		D	
25	乳児を寝かせる場合には仰向けにし、呼吸や健康状態を定時に確認し、記録をしている。	A	1	B	5	C		D	
26	乳児の発達段階を理解し、個々の成長や場面場面での適切な対応に努めている。	A	1	B	5	C		D	
27	一人ひとりを細かに把握し、家庭と連携しながら丁寧にやっている。	A		B	6	C		D	
28	長時間(延長)保育のために、家庭的な雰囲気やくつろげる環境作りを配慮している。	A	3	B	11	C		D	
29	子どものその日の様子を職員間で伝達し、連絡帳等の内容を検討しながら確実に保護者に伝えている。	A	2	B	11	C		D	
30	ビデオ視聴に頼らず、子どもの不安な心に寄り添い安心して待てるよう配慮している。	A	3	B	9	C		1	D
31	障害児保育、特別支援教育などに関する研修(勉強)や資料収集等、積極的に取り組んでいる。	A	1	B	10	C		7	D
32	障害のある子どもの保育について、園全体での話し合いの場で、積極的に意見を述べている。	A	1	B	8	C		9	D
33	障害のある子どもに関する情報を適切に他の保護者にも伝える工夫や配慮をしている。	A	2	B	8	C		8	D
34	子どもの人権への配慮や、互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている。	A		B	11	C		7	D
35	性差への先入観による、遊びや職業に固定的な対応をしないよう配慮している。	A	3	B	12	C		3	D
36	指導計画の作成は、園の理念や方針・保育課程等を基にし、柔軟に対応出来るようにしている。	A	3	B	8	C		2	D
37	個別の対応や養護的側面(基礎的事項)と教育的側面の両面について考慮している。	A	2	B	11	C		D	



38	指導計画を子どもの発達の姿、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成に生かしている。			
A	4	B	7	C
				2
				D
39	子どもの活動の展開に合わせ援助の仕方を具体的にし、反省・評価を次の指導計画に反映させている。			
A	6	B	6	C
				1
				D
40	指導計画のねらいや内容を保護者にもわかるように説明する取組や配慮をしている。			
A		B	8	C
				5
				D
41	現在、担当している子どもの個人記録を詳細かつ丁寧に作成し、毎日(定期的に)記入している。			
A	2	B	8	C
				3
				D
42	子どもの個人記録に基づく情報を、その子どもに関わる他の職員や全体に周知している。			
A	5	B	6	C
				2
				D
43	ケース会議や職員会議などで、積極的に発言をし子どもに関する情報を全体に周知している。			
A	2	B	8	C
				3
				D
44	子どもに関する記録(電子データ含)は、適切な場所に保管し、保存不要な書類は適正に廃棄している。			
A	6	B	5	C
				2
				D
健康安全管理・食事				
45	登園時や保育中の子どもの体調の変化に気づき、すぐに対応できるよう努めている。			
A	9	B	9	C
				D
46	トイレに行くことをせかしたり、強制したりせずに、一人ひとりのリズムに合わせるようにしている。			
A	3	B	13	C
				2
				D
47	身体測定や健康診断の結果を保護者・職員間で共有し、日常の保育に生かすよう努めている。			
A	5	B	12	C
				1
				D
48	感染症が発症した際、マニュアルに基づいて対応し、個別に状況確認など連絡を密にしている。			
A	6	B	12	C
				D
49	子どもの軽微なケガや疾病等についても、その後の経過等保護者と丁寧に連絡を取っている。			
A	5	B	13	C
				D
50	屋外の遊具を使用する時は、事前に安全点検簿のチェックや自ら点検や汚れに気を配っている。			
A	1	B	16	C
				1
				D
51	子どものその日の喫食状況(哺乳量)を保護者に伝え、家庭との連携を図るよう努めている。			
A	5	B	11	C
				2
				D
52	食事に関し一人ひとりの子どもの状態(個人差や食欲)に応じた対応をしている。			
A	4	B	14	C
				D
53	食事に興味を持てるよう配慮したり、落ち着いて食事を楽しめるよう工夫している。			
A	3	B	12	C
				3
				D
54	食物アレルギー等の子どもに対して、専門医の指示のもと適切な対応をしている。			
A	6	B	11	C
				1
				D
55	子どもが心地よく過ごすことができるよう、採光や換気、温度や湿度に配慮している。			
A	11	B	7	C
				D
56	手洗い場(水飲み場)での事故や怪我がないように配慮し、常に清潔にしている。			
A	3	B	15	C
				D
57	保育室の環境の色彩や音、遊具の素材・配置等を工夫し、安心して豊かな活動ができるように配慮している。			
A	3	B	15	C
				D
58	子どもが安心した環境の中で、満足して自由に遊べるような取り組みや工夫をしている。			
A	2	B	16	C
				D
59	様々な遊具や用具を使った運動や戸外遊びを積極的に取り入れ、工夫をしている。			
A	6	B	6	C
				6
				D
60	保護者との関わりを積極的に持つよう意識し、子どもの情報や養育方針等を得ている。			
A	3	B	13	C
				2
				D
61	子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接し、送迎の際にも言葉を交わしている。			
A	3	B	15	C
				D
62	日常の保護者との会話では必要に応じて、また保護者との面談では、必ず記録等をとっている。			
A	4	B	10	C
				4
				D
63	一時保育の際、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、丁寧に対応している。(担当以外は園の現状を評価)			
A	3	B	15	C
				D
64	一時保育は、通常保育や入所児童との関連を配慮しながら行っている。(担当以外は園の現状を評価)			
A	3	B	13	C
				2
				D
65	園がその役割を果たすために必要な、地域の関係機関の所在や内容について理解している。			
A	1	B	13	C
				3
				D
66	園の周辺の住民と良好な関係を築けるよう、日常的に雰囲気作りを良く心がけている。			
A	3	B	12	C
				2
				D
67	中高生等の保育体験やボランティアを受け入れる際には、その意義や方針を理解・確認している。			
A	2	B	12	C
				4
				D
68	実習生を受け入れるときには、意義や方針を理解し、指導的立場にあることを意識している。			
A	3	B	12	C
				3
				D
69	法人の理念や園の保育方針を理解し、日々の保育活動や業務に生かしている。			
A	2	B	12	C
				3
				D
70	保護者等に、園の保育理念や保育方針を理解してもらうよう努め、良好な連携をしている。			
A	2	B	9	C
				6
				D
71	管理者層(園長、主任等)や同僚との間で良好な関係を築き、何事にも責任を持って取り組んでいる。			
A	1	B	15	C
				2
				D
72	会議等で管理者層に対しても、積極的に質問や課題提起をし、正論を協議している。			
A		B	8	C
				9
				D
73	上司・先輩の指導を受け入れ業務に生かしている。又、後輩に対しても適切なアドバイス(OJ)等を行っている。			
A	1	B	8	C
				9
				D
74	個人情報(生活状況)やプライバシー保護の観点から、日頃、守秘義務を徹底している。			
A	16	B	2	C
				D
75	自らの保育実践を振り返り、改善や評価をし、専門性の資質向上に良く努めている。			
A	1	B	13	C
				4
				D
76	自ら、日常の保育技能(ピアノ、造形・絵画、読み聞かせ等)に関して、向上するように良く努めている。			
A	1	B	8	C
				9
				D
77	保育雑誌の個人購入や新聞、ネット、TV等で最新の様々なニュースや情報を取得しようと努めている。			
A	3	B	8	C
				7
				D
78	職場内において保護者等には正対し、目を合わせた挨拶や正しい言葉遣い(丁寧・敬語等)で、接している。			
A	5	B	13	C
				D



79国家資格(保育士)を持つ職業人(プロ)として、職場内外での言動への配慮や自己研鑽に努めている。						
A	2	B	9	C	7	D

## ◇令和2年度 本人総合評価（保育教諭）◇

<p>子ども達とは慣れ親しみ心を通わせ、日々楽しく過ごしている。コロナの影響で、当初思っていた様々な事に挑戦させてあげられなかったように思う。</p>
<p>こちらからすべて提示するのではなく、色々な事柄考えさせる時間をとったり、考えて行動できるよう関わった。また、心を落ち着ける時間をとったり頑張った事を十分褒め、情緒の安定を図りながら関わった。</p>
<p>一人ひとりとの信頼関係作りを大切にしていき、どんな遊びが好きなのか、友達同士の関係性を見ながら、日々関わる事が出来た。その中で、子ども達と一緒に行事に向かいやり遂げる事で、気持ちを共有し絆が生まれたと思う。</p>
<p>行事を一緒に乗り越えていく事で、同じ気持ちを共有し達成感を味わう事が出来た。また、一緒に経験する事で会話が弾み、一人ひとりの成長も感じる事が出来た。</p>
<p>隅々まで掃除をする事で、細かい玩具の破片等の危険物を発見し、子ども達が安全・安心して生活出来る環境を確保した。また、遊具や玩具等の消毒や洗濯を定期的に行い、清潔な状態を保つ事が出来た。子ども達に対しても、日頃から感染症についてのお話をする事で、消毒する習慣等を身に付ける事が出来た。</p>
<p>夏祭りは中止になったが、運動会やおゆうぎ会の練習を通して子ども達の挑戦する気持ちがどんどん育っていった。運動会での達成感がおゆうぎ会でも活かされたように思う。</p>
<p>教育絵本を活用し、毎月その本に基づいた実体験が出来るように心掛けた。アイスを手作りしたり、草花を使った色水作り等を通して探求心が芽生えたり、家庭でも実験を繰り返し行う子もいた。文字や数字に興味を示せるよう、部屋の中に「あいうえお表」や「数字のうた」にちなんだ壁画を貼った。それらを見る事で、覚えたり読めるようになり、遊びの幅が広がっていった。</p>
<p>スキンシップを大事にし、一人ひとりに接した。興味や関心が持てる遊びを成長に合わせて常に考え取り入れた。しかし、今年度は途中入園の子が多く、なかなか戸外に行く事が出来なかった。</p>
<p>0歳児クラスの子は初め人見知りする子も多くいたが、時間とともに慣れてくれたので、触れ合い遊びを通して信頼関係を築く事が出来た。一人ひとりの発達に合わせて援助する事も出来た。資質向上に関しては、来年度に力を入れて取り組んでいきたい。</p>
<p>コロナ禍の中、お出掛けや公共の施設での過ごし方等、伝えていきたい事、一緒に考え学んでいきたい事をどうしていくべきか、保育教諭間で話し合いながら進めていった。いつもの当たり前に出ていた経験は少なくなりましたが、子ども達との信頼関係や絆は日々深まるような関わりは出来ていたように感じている。</p>
<p>上手く言葉を出せない子に対しても、表情や仕草をくみ取り接する事が出来た。しかし、子どもの人数が多く、目立つ子や月齢の低い子にばかり目がいってしまった。</p>
<p>お歌や絵本等を通して発語に繋がった。その為、子ども達が真似しやすい絵本やお歌を選んで取り入れた。また、様々な遊びを取り入れる事で、子ども達とコミュニケーションをとる事が出来た。</p>
<p>一人ひとりの個性を十分に理解するよう努め、個々に合った対応の仕方を工夫しながら関わるようにした。また、年齢に合わせた季節の歌及び手遊びを色々と学ぶ事が出来た。</p>
<p>職員同士のコミュニケーションを大切にしながら時にはクッションとなり、良い雰囲気の中、協力し合いながら仕事出来るよう心掛けた。</p>
<p> </p>

# アンケート集計結果

令和2年12月25日集計

※「具体的には」の内容については同等の内容は一つにまとめさせていただきました。

## 1. 認定子ども園を利用し、満足していますか？

- ①満足・・・78% ②やや満足・・・11% ③普通・・・10% ④やや不満・・・1%  
⑤不満・・・0% ⑥どちらともいえない・・・0%

具体的には

- ・新しい園舎に毎日気持ちよく登園出来、整った環境で快適に過ごせているようで本当に満足している。
- ・先生達もみんな良い人達で安心して子供を預けることができる。
- ・自然とふれ合い(散歩・畑)や課外活動(りんご狩り・プラネタリウム)など楽しんでいる。
- ・コロナでも行事を行い親子で満足している。
- ・セキュリティーやコロナ対策がしっかりしているように感じる。
- ・キッズビューは手間がなく助かっている。
- ・入園前まで食べられなかった白米や野菜を食べられるようになり、いろいろな食べ物にも挑戦できるようになった。
- ・色々な歌や遊びを覚えているし、行事を通して成長を感じられる。
- ・何かあればきちんと報告してくれて、しっかり成長を見てくれていると思う。
- ・おたより、HP以外にも園での様子をうつした写真がみたい。
- ・古い園舎はアットホームな雰囲気でのびのび過ごしていた感じも気に入っていたので認定子ども園になってあまり先生方ともかかわれず少し残念。
- ・連絡帳が急にデジタル化になってキッズビューになったことが残念。

## 2. 利用する上で何か困っていることはありますか？

- ①あり・・・15% ②なし・・・85%

具体的には

- ・お迎えに行った時に職員室に誰もいない時がある。
- ・迎えの時に、玄関で先生と保護者が話をしていて放送をかけてもらえず、かなり待たされた。
- ・ホールが少し狭いので、去年のおゆうぎ会が見えにくかった。
- ・行事や持ち物など連絡がたまにギリギリのことがありあわててしまうことがあった。
- ・毎日の持ち物が多い。
- ・他のお友達に迷惑をかけていないか心配。
- ・先生の名前と顔が一致しない。
- ・未だに登園時など行き帰りの道順を無視する方や、バックで駐車しない方がいる。

## 3. 職員の対応はいかがですか？

- ①満足・・・78% ②やや満足・・・9% ③普通・・・12% ④やや不満・・・0%  
⑤不満・・・0% ⑥どちらともいえない・・・1%

具体的には

- ・園児の名前や親を覚えていて関心する。
- ・バスの送迎時など優しく対応してくれる。
- ・玄関先で今日あった事など伝えてくれる。
- ・キッズビューでその日のことを伝えてくれる。
- ・先生方の笑顔がとても良い。
- ・相談しやすい、親身になって聞いてくれる。
- ・男の先生がいてよかった。
- ・毎日の荷物が多い。
- ・担任でない先生からタメ口で話しかけられた。



4. 現在、STUDYROOMなどで課外授業(英語教室、スポーツ教室、ピアノ教室、スイミングスクール)を行っておりますが(THREEROOM以上)、それ以外で課外授業としてお子さんに経験させたい(学ばせたい)ものはありますか？

ダンス・空手・サッカー・書道・剣道・プログラミング(パソコン)・ONEROOMからでもできる英語・ピアノ・そろばん・バレエ・新体操

5. その他何かありましたら、ご自由にお書きください。※上記の内容と重複するものは省いています。

- キッズビューでもう少し詳しく様子を知りたい。
- 動画で普段の様子を見たい。
- 毎日安心して仕事に出勤できる。
- 給食の様子、量を知りたい。
- 写真を購入したい。

# リスク管理状況

## 1. 予防対策状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ヒヤリハット提出件数	2	4	4	0	0	2	2	2	0	8	3	0	27
改善実施件数	2	4	4	0	0	2	2	2	0	7	2	0	25
改善検討中件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2

## 2. 感染症発生状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 3. 苦情・要望・相談の受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
サービス件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
園児関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
制度・事務関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
解決件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
未解決事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0